第三回東京経済大学オンライン読書茶話会へのご案内

夏休み企画として発足した東経大オンライン読書茶話会ですが、好評につき継続開催することにいたしました。読書の関心のある東経大生の参加を募ります。日程、内容は以下のとおりです。

2020年10月3日（土）16：00-17：30（90分間）

モデュレータ：高津秀之（西洋史）、米山高生（経営史）

１．ゲストコーナー：「大学生と読書」（仮題）

一昨年来シンポジウムを企画されるなど、大学生と読書の問題について関心をもつ、生協総研の小塚和行氏に「大学生と読書」について10分ほど語っていただきます。その後、次のような課題で皆さんからも意見を頂戴したいと思います。

* 大学生は本当に読書をしないのか？
* 読書をする人と読書をしない人ははっきりと分かれるのか？
* 読書をしない人が読書をするようになる技法はあるのか？

参考文献

小塚和行「大学生協の「学びと成長」を支援する事業の特徴と課題」『立命館経営学』第58巻、2019年

小塚和行「書籍部の現場からみた学生の読書傾向」『生活協同組合研究』Vol.508 、2018年「「著者からのメッセージ～今こそ本を読もう～」『読書のいずみ』No163

三宅香帆「大学生活と、一冊の愛情」『読書のいずみ』No164

２．読後感想のいずみ：東経大学生と教員が『いずみ』で紹介された以下の本を読んで簡単な感想を述べます。〔〕内は『いずみ』該当頁。すでに最新号であるNo164秋号が発行されていますが、今回は、『季刊読書のいずみ』No163夏号が対象です。

読後感想対象書籍

* ＳＦマガジン編集部『アステリズムに花束を』早川書房（高津秀之）〔3〕
* 冲方丁『天地明察』角川文庫（丸山大輔）〔42〕
* カズオ・イシグロ『日の名残り』早川epi文庫（泉洋平）〔42〕
* 東野圭吾『素敵な日本人』（大村倭惟）〔44〕
* ハヴェル『力なき者たちの力』人文書院（高津秀之）〔48〕
* 又吉直樹『火花』文春文庫『東京百景』角川文庫（米山高生）〔61〕
* 小熊英治『日本社会の仕組み』講談社現代新書（米山高生）〔64〕

参加の方法

参加希望者は、経営学部教員の米山までメールでご連絡ください。メールアドレスは、yone@tku.ac.jp です。

参加資格者

東経大の学生と教職員、『季刊読書のいずみ』の編集部関係者と編集タスク・メンバーをはじめとする他大学の学生、それに校友センターをとおして希望した卒業生です。

オンライン上のお願い

「顔見せ」を強制しませんが、参加者の簡単な自己紹介はお願いしています。ただし担当者や長くお話しされる方は画像をONにしていただけると嬉しいです。

運営上ログインは開始時間前までにお願いします。15分前ぐらいから待合室を開設する予定。開始後は途中退出可能。（チャットで退出の通知をしていただければ嬉しいです。）

【予告】第四回オンライン読書会

2020年11月7日（土曜日）16:00-17:30

『季刊読書のいずみ』No164秋号掲載の書籍の読後感想による読書交流。

大学カウンセラーの方をお招きして、近著を中心にお話ししていただく予定。

2020年9月19日

米山高生（文責）

本件についての質問はyone@tku.ac.jp にお願いします。